

平成19年度 文部科学省
新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム(学生支援GP)選定

「地域をキャンパスとした人間力向上の取組」の 企画と実践



学校法人 富山国際学園

 **富山短期大学**

富山短期大学ボランティア・地域活動センター

地域をキャン

取組の概要

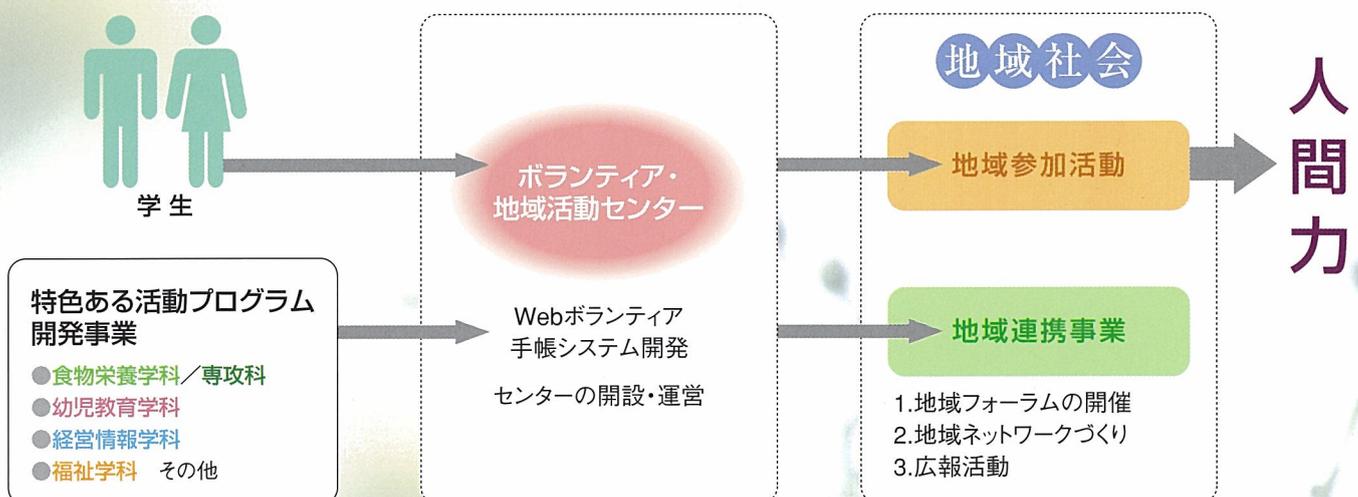
このプログラムは、地域における社会参加活動を通して、学生の人間力の向上を図り、一人ひとりの「未来計画の実現」を支援するために、学習支援・課外活動支援・進路支援を一体的に位置づけ、全学的な体制で展開する学生支援の取組です。

学内に「ボランティア・地域活動センター」を設置し、

- (1) 特色ある地域活動プログラムの開発
- (2) 学生の地域活動への参加促進
- (3) 「Webボランティア手帳」システムの開発・活用
- (4) 地域の諸団体との協働・ネットワークづくり 等を推進します。

学生は、学科ごとの学びの特性を生かした地域活動に参加・体験する中で、他者理解と自己理解を深め、自立と共生など現代に生きる者として必要な「人間力」を養うことにつながります。

本学は平成15年にも「特色ある大学教育支援プログラム」に選定されており、この2つのプログラムの相乗効果で、学生の専門性と人間性の双方をより高め、「地域に根ざして地域に貢献する人材の育成」を今後もめざしていきます。



パスとした人間力向上の取組の

— 学科の特性を生かした社会参加活動の開発・支援 —

事業の内容

1 「ボランティア・地域活動センター」設置・運営事業

学内に常設のセンター事務局を設置、関係資料情報、ボランティア情報、図書・備品を整備し、各学科の専門性を生かした地域活動プログラムの開発支援及び地域との連携の充実に図り、本取組の推進を行います。

2 学科の専門性を生かした地域活動プログラムの開発支援

社会的ニーズや先行事例について調査を行い、地域における社会参加活動の実態を把握し、本学における特徴あるプログラムの開発に反映させる。

3 「Webボランティア手帳システム」の開発

「Webボランティア手帳システム」の機能は、情報発信、参加申し込み調整、活動履歴管理、学生と教職員とのメール、掲示板などのコミュニティ機能を有するシステムとする。

4 地域ネットワークづくりを推進

関係諸団体との連絡調整を通し、学内の「ボランティア・地域活動センター」を広報するとともに、各学科の特性を生かした活動プログラムの提案と地域ニーズとのマッチングを図り、学生に活動情報を提供できるようにする。

5 地域フォーラムの開催

本プログラムの趣旨の公表・普及とあわせ、社会参加活動における地域ニーズの汲み上げを図る。これらを通じて、選定プログラムをさらに充実・発展させ、地域との連携を通して学生の人間力の向上を図ることが本事業の内容である。

ボランティア・地域活動センター



の企画と実践

各学科の特性を生かしたプログラムの開発・提案

食物栄養学科／専攻科食物栄養専攻

食に関する各種行事での
アシスタント(栄養教室・料理教室)等



幼児教育学科

地域の子育ち・子育て支援プログラム
(子育てサロンなど)の企画・運営補助等



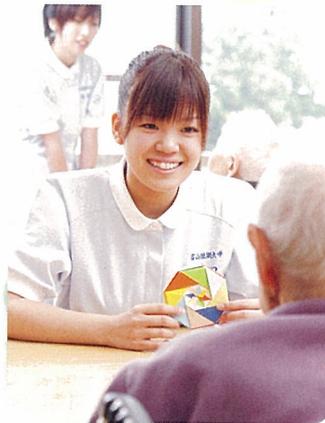
経営情報学科

Webサイトの作成、商品の企画・開発、高齢者向けの
コンピュータ設定お手伝い、パソコン教室などの
アシスタント、画像処理技術を活かしたポスターの作成等



福祉学科

地域福祉交流事業(ふれあいサロン・
ミニディサービス・介護予防教室・
レク活動)等



外部からの依頼事業

- 納涼祭・文化祭
- 障害者スポーツ大会
- 福祉施設 遠足・運動会
- 絵本読み聞かせ
- 街頭募金
- ボランティア大会
- クリスマス会
- 献血キャンペーン

など受付中

富山短期大学は、文部科学省が認定する
平成19年度

「新たな社会的ニーズに 対応した学生支援プログラム」

に選定されました。

●「新たな社会的ニーズに対応した 学生支援プログラム」とは

学生の人間力を高め、人間性豊かな社会人を育成するために、学生支援機能の充実を図ることを目標として、学生の視点に立った独自の発想や工夫で取り組む大学などに対して平成19年度から文部科学省が公募を始めたプログラムです。

●選定校

全国の大学・短期大学・高専1,254校のうち選定は70件(短大11校)でした。
本学は北陸の短期大学で唯一の選定校となりました。

富山短期大学の取組が選定された理由(文部科学省発表)

富山短期大学においては、学生支援に関する理念・目標に基づき、学生支援の取組を教職員及び各委員会が連携・連動して具体的かつ組織的に実施しており、その結果は、就職決定率の高さにおいて実証されるように大きな成果を上げていると言えます。

また、今回申請のあった『地域をキャンパスとした人間力向上の取組』は、地域とのネットワークを構築し、各学科の特性を生かした活動プログラムにより、対人関係やコミュニケーション能力を実践的・効果的に学ぶための支援のプロセスが明確であり、他に見られない工夫ある取組であると言えます。

特に、学内に『ボランティア・地域活動センター』を設置し、地域活動のプログラム開発からはじまり、Webボランティア手帳を活用することにより学生の参加実績や感想・疑問等を早期に確認、早期に指導できるシステムになっており、他の大学等の参考となる優れた取組であると言えます。



富山短期大学
イメージキャラクター
トミタン

学校法人 富山国際学園

 **富山短期大学**



富山短期大学
ボランティア・地域活動センター

〒930-0193 富山市願海寺水口444 富山短期大学内

TEL (076) 436-5146 FAX (076) 436-5166

URL <http://www.toyama-c.ac.jp>

E-mail volunteer@toyama-c.ac.jp

学生支援G Pにおける学科の特性を活かした学生ボランティア具体例

○ 食物栄養学科

1. 料理教室の開催時の調理実習補助
2. 各種イベント時の調理・食事指導の補助
3. 食事調査と集計と栄養指導の補助
4. 福祉施設への慰問（おやつ提供と栄養指導）
5. スポーツ選手の食事指導の補助

○ 幼児教育学科

1. 子ども向けイベントの企画運営及び補助
(オペレッタ、器楽演奏、人形劇、絵本や紙芝居の読み聞かせなど)
2. 子育てサロンの補助
3. 保育所・幼稚園、障害児施設及び団体等における行事の運営補助

○ 経営情報学科

1. 地域・小規模施設等のWebサイト（ホームページ）の作成、及び作成補助
2. 地域の特徴を活かした商品の企画や開発
3. 高齢者向けのコンピュータ設定のお手伝い
4. パソコン教室などのアシスタント
5. 地域のイベントなどにおけるポスター作成、および作成補助

○ 福祉学科

1. レクリエーション活動
(高齢者等の体験談を聞く、ゲーム、音楽、小物作り、昔の遊びなど)
2. 施設行事への参加
(お化粧、装いへの支援)
3. ミニディサービス
(介護教室を含む)
4. 健康体操
5. 認知症ケアサポーター